



松阪市男女共同参画  
シンボルマーク

# ひまわり

第26号

2024年3月発行

## LGBTQをご存知ですか

～ 多様な性のあり方を考える ～

LGBTQという言葉を見たことはありますか。2023(令和5)年6月には「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」がさまざまな議論の中、国会で可決・成立しました。当事者でないと多様な性のあり方はなかなか理解できません。多様性ある社会づくりが求められる中、LGBTQについて考えてみませんか。

### LGBTQとは何ですか。

性的少数者の総称です。同性愛者のレズビアン(L)、ゲイ(G)、両性愛者のバイセクシュアル(B)、生まれた時の性別と自分で認める性別が異なっているトランスジェンダー(T)、性自認や性的指向が特定の枠に属さないクエスチョニング(Q)の頭文字をつなげています。



### LGBTQとは

レズビアン  
**Lesbian**

同性愛の1つ。  
女性が女性を好きになること。  
そうした指向を持つ人のこと。

ゲイ  
**Gay**

同性愛の1つ。  
男性が男性を好きになること。  
そうした指向を持つ人のこと。

バイセクシュアル  
**Bisexual**

両性愛のこと。  
男女どちらも好きになること。  
そうした指向を持つ人のこと。

トランスジェンダー  
**Transgender**

こころの性とからだの性が一致しない状態や、どちらの性別にも違和感を持つ人。  
そうした自認のある人。

クエスチョニング  
**Questioning**

自分の性自認や性的指向が定まっていない、または意図的に定めていないこと。  
そうした指向を持つ人のこと。

こうした定義に当てはまらない人も多様において、「LGBTQ+」や「LGBTs」と表記することもあります。

### LGBTQには悩みを抱える人が多いそうですね。

偏見や差別があり、学校や職場でイジメにあったり、就職で不採用となったりする人がいます。周囲への相談をためらうケースも多く、民間調査では自殺を考えた人や、自殺未遂をした人も多いとの結果が出ています。



# LGBTQ当事者や活動している方に聞いてみました。

## 大橋 奏人さん【介護士・トランスジェンダー当事者】 28歳

### Q. いつ頃、どういったことがキッカケで自分がトランスジェンダーだと気付かれたのですか？

僕の場合は、周りのほうが先に気付いてましたね。母親に聞いたら、小さい時から何かを訴えている様子でよく泣いていたと言っていました。高校生ぐらいのとき、ドラマの「金八先生」で上戸彩さんが演じてらっしゃった性同一性障がい役で、高校の教師がこういうのもあるんだよというので、そこで初めて知った感じですね。病院に行っても、それまではそういう言葉は無かったので、ずっとわからなかった。自分が気付いたのは？と聞かれたら、ものごころついた頃からって感じですかね。

### Q. まずどなたに相談されましたか？ 周囲の方の反応はどうでしたか？

友人に聞かせてもらったんですけど、相談はしてないみたいで、みんな気付いてた。僕は僕という感じでみんなは接してくれて、自然と受け入れてくれてました。でも、節目節目で友だちが離れていったり、就活で落とされたりとかは実際あったんですけど、それがすごい悩んだかと言われると特に悩んではないですかね。

### Q. 地元で暮らしていて、困ったことはありますか？

男子トイレの個室が少ないかなと思いますね。もう少し、洋式トイレを増やせたらって思いますね。

### Q. 性別適合手術をよかったですか？ 得たこと、失ったことはありますか？

よかったですね。得たことは、自分の命は自分だけのものやないんやなっというのと思いました。タイで手術することを親だけには言えずに行ったんですが、受け入れてくれたんで、「親孝行しやなあかん」と思って帰ってきました。僕の場合、後悔は何もないですね。

### Q. LGBTQについて理解を深めていくにはどのような取り組みが必要だと思いますか？

僕自身、知識を広めるという意味で発信していければいいのかなと思っているんです。あとは、LGBTQとかそういう人たちにに対して理解してくれない人は少数でもいるということを、僕らも知るといことは大事ですね。今の子どもたちが苦しまなくてすむように、早い段階から気付いてあげるためには、やっぱり発信していかないとだと思います。



## 沼田 英士さん【三重レインボープライド@松阪 代表】 45歳

### Q. この活動を始められたキッカケをお聞かせください。

10数年来の男友達が私にカミングアウトしたんですが、その時に「でも、安心してな…」と言われてまして。どういう意味なのか聞いたら、男性として男性が好きということを書いて警戒されるのが嫌なので言ったというのがすごく引っ掛かって。今でも納得がいてなくて、LGBTに対して啓発活動をしている団体の三重レインボープライドに参加しました。

### Q. 現在はどのような活動をされていて、参加されるのはどのような方がみえるのですか？

参加し始めて2年くらいで、@松阪では交流会を始めて1年経ってないくらいです。交流会では、メイク講座をして記念写真を撮るとか桜の時期に花見をするとか、みんなでその時その時を楽しめるイベントを開催しています。参加者の割合でいくと、@松阪の場合、当事者が4割、理解者が6割くらいです。回を重ねるごとに友だちを連れてきたとか、同じジェンダーの方を連れてきてくれたという方が多くなってきましたね。

### Q. LGBTQについて理解を深めていくには、どのような取り組みが必要だと思いますか？ また、市町も含め県内など行政に取り組んでほしいことはありますか？

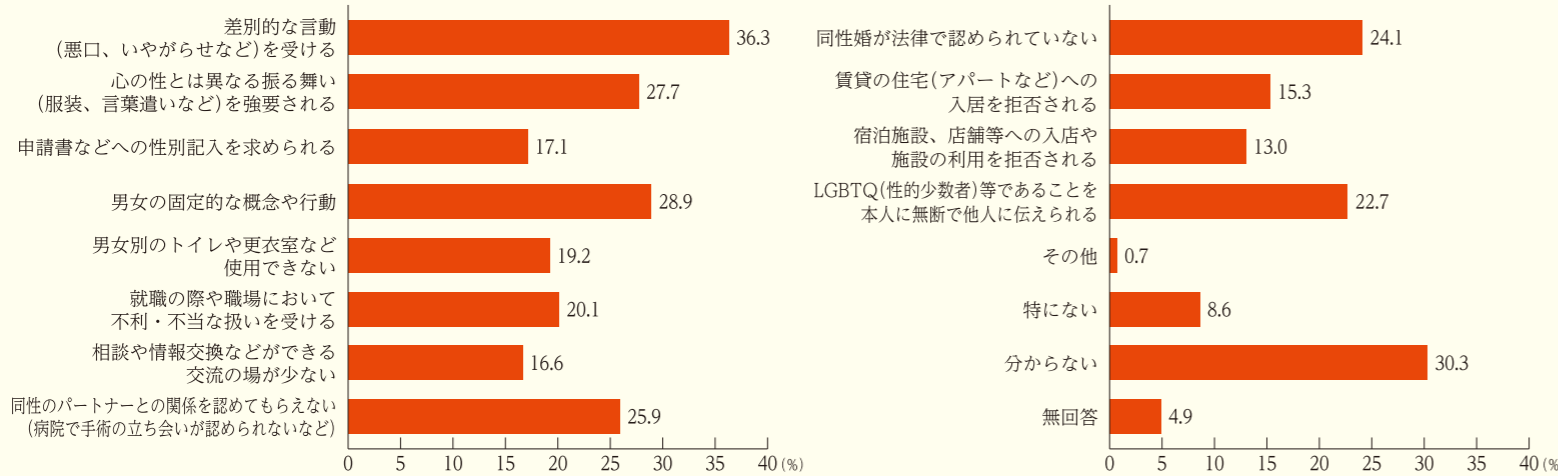
LGBT・LGBTQを知識として知ろうと思うと出てくる言葉で、「多様性」というのがあるんですが、「世の中にはいろんな考えに基づいていろんな生き方をしている人がいるので、それは理解していきましょう」というのが「多様性を理解する」ということならば、「LGBT・LGBTQに対して理解を示さない人も多様性のひとつじゃないですか？」と思うんです。認め合ひましようというよりも、「多様性」イコール「豊かさ」であり、選択肢が多いということが豊かさだと思うんです。人づてでもいいので誰かにそのことを伝えてもらえる機会を市や行政の方にもつくっていただければありがたいなと思っています。



## 「松阪市人権問題についての市民意識調査」にみる LGBTQのとらえ方

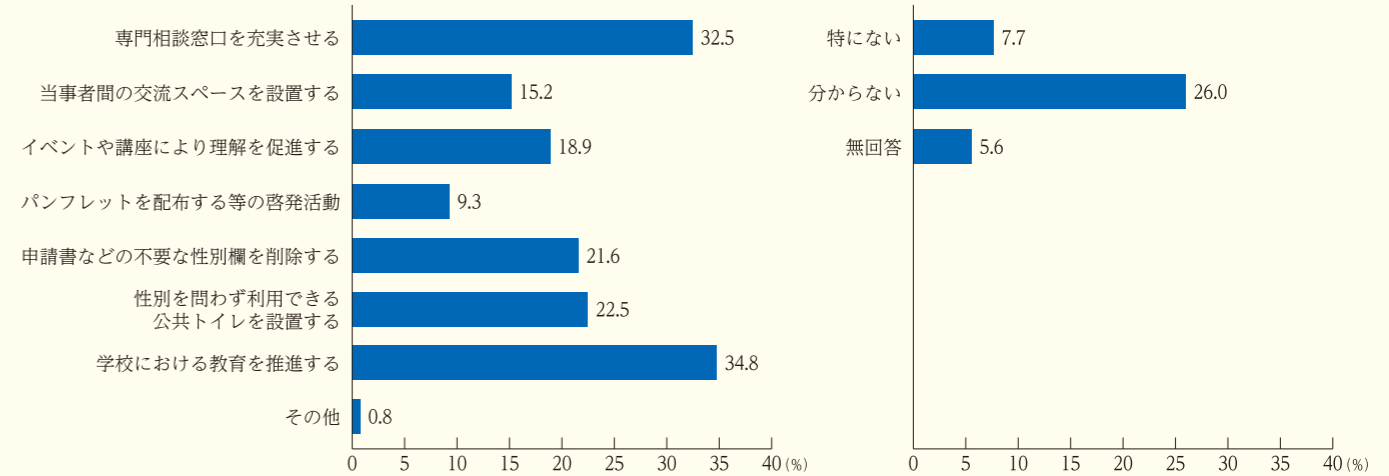
松阪市は令和4年10月に郵送形式で1,500人の市民に人権問題についての意識調査を行いました(有効回答率48.7%)。

### ●LGBTQ(性的少数者)等の人権に関する事柄で、人権が尊重されていないと思うのはどのようなことですか。(複数回答可)



『差別的な言動(悪口、いやがらせなど)を受ける』の割合が36.3%と最多になりました。

### ●LGBTQ(性的少数者)等の人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。(複数回答可)



『学校における教育を推進する』の割合が34.8%と最多になりました。

## ●LGBTQと聞いてどう思いますか。

別に人それぞれの考え方が違うのでどうも思わない。ただ、世の中、何でもありと言うのもおかしい。  
**(60代女性)**

あまり理解がしにくい。私達の時代(戦後)はそんなことを考える余裕も時間もなかった。  
**(80代女性)**

別にどうも思わない。人それぞれ考えも主張も違う。  
**(40代男性)**

びっくりする。  
**(小学生・男子)**

よくわからない。  
**(小学生・男子)**

最初はびっくりすると思うけど、すぐ仲良くなれると思う。  
**(小学生・女子)**

失礼かもしれないけど最初はびっくりすると思う。でも、いろんな人がいるって社会が成り立っているのだからすぐ理解できると思う。  
**(中学生・女子)**

いつ気づいたのか気になる。公表されたら最初はみんな騒ぐかもしれない。でも子どもの方が柔軟性があるからすぐ打ち解けると思う。  
**(中学生・男子)**

# 令和5年度事業報告

## 制作スタッフ募集!

### 男女共同参画情報紙「ひまわり」

あなたも情報紙ひまわりの制作に参加してみませんか?



## 男女共同参画週間の啓発

6月23日～29日の男女共同参画週間に合わせて、1階ロビーにて啓発パネル展示を行いました。

令和5年度のキャッチフレーズは、「無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。」です。



## 三重県内男女共同参画連携映画祭2023

令和5年7月8日(土)  
農業屋コミュニティ文化センターでの「とんび」上映に412人の参加がありました。



©2022「とんび」製作委員会

## 男女共同参画さ・し・す・せセミナー

男女が共に尊重し合い、心豊かにいきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現を目指し、セミナーを開催しました。

- 令和5年10月25日(水)  
「地域・いきいき「未来のために」～いまこそ進めたい“ワーク・ライフ・バランス”～」
- 令和5年11月18日(土)  
「デートDVって何?～被害者にも加害者にもならないために～」
- 令和6年3月19日(火)【開催予定】  
「災害からすべての命を守るために、いま私たちが学ぶべきこと～男女共同参画の視点で災害を知り、防災を考える～」

## 男女共同参画関連講座

令和5年12月22日(金)

「時短収納で心も

住まいもスッキリと!」

お掃除・お片付けを通じ、皆さんが「我が家がやっぱりいちばん!」と笑顔になれるようにたくさんのエッセンスをお伝えいただきました。



## 女性に対する暴力をなくす運動 (パープルリボン運動)

11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせ、11月1日から30日までの間、市役所1階ロビーにて啓発展示を行い、各地区市民センター等施設窓口に啓発パンフレット&ポケットティッシュを設置し啓発しました。



## 第27回男女共同参画松阪フォーラム

令和6年2月3日(土)

「男女共同参画の視点で考える災害対応と避難所運営」を演題に、危機管理教育研究所代表の国崎信江さんを迎え講演会ほかを市民による松阪フォーラム実行委員会の企画・運営で開催し、延べ214人の参加がありました。



## ●スタッフのひとこと

コロナで人との交流が少なくなり、いろいろな人と直接触れ合う機会が減ってしまった今こそ、改めて「多様性」についてもっとたくさんの方と共有したいという思いが紙面になってうれしいです。(海住)

一人ひとりの「違い」を認め合うことが、自分らしく生きることができる多様性を尊重する社会だと思います。みんなで、ひまわりのように輝ける多様性社会を築いていきましょう🌻(北村)

LGBTQについて今回の紙面作りで学びました。「今思うと、あの人もそうではなかったか」と過去に出会った人の記憶が蘇ってきました。そんな人たちに自分は適切に接することができていたかと自問自答しました。今後の自分の生き方も見つけ直したいです。(小山)

いろいろな学習ができ、又、いろいろな人と交流もでき、これからの人生(後半ですが)彩り豊かに過ごせる、そんなひまわり活動を楽しんでおります。(高橋)

今まで出会ったことのない考えや行動をされている方にお会いして、自分の今までの人生が単純だったのかなあと考えさせられる面もありましたが、その反面、日本の今がいかに平和で安心して暮らせるところではないかと思いました。(田中)

LGBTQを取材して思ったのは、幾多の苦難を乗り越え自分らしく生きている姿に共感を得ました。現在社会において個性はさらに進化したように感じました。私はずーと応援したく思います。(松浦)

◆発行：松阪市人権・多様性社会課

〒515-8515 松阪市殿町1340番地1 ☎0598-53-4339  
Fax0598-26-4035 E-mail:jinkyō.div@city.matsusaka.mie.jp

◆企画・編集：松阪市男女共同参画情報紙制作スタッフ

海住さつき・北村真寿美・小山 隆司・高橋 範子  
田中 隆幸・松浦 光義